

タイトル 「夏の一日、熱戦の舞台でーJリーグ観戦記ー」

観戦日 令和5年8月6日（日）

参加人数 7名（3年生：3名、5年生：2名、6年生：1名、ご父兄：1名）

帯同コーチ 渡邊（拓）、渡邊（真）

報告者 渡邊（拓）

8月6日、熱気あふれるJリーグの試合を観戦してきました。福島ユナイテッドとアスクラロ沼津の激しい戦い、そして参加したアーレ選手6名の大いなる興奮をお伝えします。

試合当日、晴天に恵まれたスタジアムには、熱心なサポーターたちが集まり、一体感が漂っていました。福島ユナイテッドは現在18位、アスクラロ沼津は5位と、力の差があるように見えますが、サッカーには常に予測不可能な展開が待っています。

試合前、アーレ選手は売店で腹ごしらえ。おそらくサッカー観戦の楽しみの一つでもあるでしょう。そして、ハーフタイムにも売店へ足を運び、新たなエネルギーをチャージしました。

前半開始早々、アスクラロ沼津が先制点を決め、あっけにとられたアーレ選手たち。しかし、その後、福島ユナイテッドが奮起！前半のうちに同点に追いつき、後半で逆転しみごと勝利を収めました。サポーターたちは喜びに沸き、アーレ選手たちもゴール前での攻防に大興奮。ピッチ上の選手たちの情熱が、スタンドからもじんわりと伝わってくるようでした。

特にアーレ選手たちは、サポーターによるチャントや応援、太鼓の音、ゴールの瞬間の盛り上がりなど、テレビ画面では味わえない臨場感を存分に味わっていました。その一体感に、渡邊も思わず引き込まれてしまいました。

試合終了後、会場を後にするアーレ選手たちは、ハイペースで帰路につきました。しかし、車中ではまだ興奮冷めやらず、チャントを合唱する場面も。サッカーの魔法は、試合が終わっても心の中で響き続けるのですね。

今回のJリーグ観戦は、アーレ選手たちにとっても素晴らしい思い出になったことでしょう。サッカーの魅力、試合の熱気、サポーターとの一体感—すべてが彼らの心に深く刻まれたことでしょう。渡邊も、その場にいながらにして、その情熱と興奮を共有できたことを幸せに思います。

次回の試合も楽しみですが、今回の体験がずっと心に残ることは間違いありません。皆さんも、ぜひスタジアムに足を運んで、サッカーの魅力を体感してみてください！







